

おばま



市議会だより



10月から名称も新たに生まれ変わった『杉田玄白記念 公立小浜病院』

平成19年10月25日

No.

113

編集・発行 小浜市議会広報委員会

主な内容

- 9月定例会の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
- 9月定例会の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
- 9月定例会の一般質問・・・・・・・・ P4～P6
- 総合振興協議会報告・・・・・・・・ P7
- 政務調査活動の透明化を目指します!! ・・・・ P8

http://www.city.obama.fukui.jp/gikai/frame_top.htm

◎議案の議決状況

区分	可決件数	可決議案の主な内容
予算	8件	一般会計を160,724千円増額補正し、歳入歳出総額を17,101,010千円へ
条例	3件	小浜市議政務調査費の交付に関する条例の一部改正について（議員提案）
人事	1件	小浜市教育委員会委員の任命について
その他	2件	地方の道路整備の促進に関する意見書

◎請願・陳情の議決状況

区分	採択件数	主な内容
請願	一件	今定例会では採択した請願はありません
陳情	一件	今定例会では採択した陳情はありません

◎会計別補正後の予算額

会計区分	補正額	補正後予算総額
一般会計	160,724千円	17,101,010千円
特別会計	139,374千円	12,586,353千円
企業会計	40,303千円	896,906千円
合計	340,401千円	30,584,269千円

9月定例会の概要

平成19年第5回定例会は、平成19年9月4日から20日までの17日間の会期で開催しました。今定例会では、平成18年度の小浜市各会計決算の認定議案12件が提出され、今回設置された決算特別委員会へ付託しました。（継続審査となりました。）

そのほか一般会計補正予算案ならびに条例案の他、任期満了が近

づいていた教育委員会委員を任命することに同意しました。また、議員提案による条例の一部改正議案（8頁参照）および意見書等、全14件の議案を議決し閉会しました。議決の内容は次のとおりです。

決算特別委員会を設置

決算特別委員会
(9月4日設置)

- 委員長 下中 雅之
- 副委員長 能登 恵子
- 委員 佐久間 博
- 〃 松崎 圭一郎
- 〃 上野 精一
- 〃 風呂 繁昭
- 〃 三木 尚
- 〃 井上 万治郎
- 〃 清水 正信

9月定例会において提出された12件の決算認定議案を慎重に審査するため、9名で構成する決算特別委員会を設置し、付託いたしました。同委員会では、正副委員長の内選の後、付託議案の取り扱いを審議した結果、同議案を継続審査とすることとし、12月定例会までに審査を行うことに決定されました。このたび選任された委員は次のとおりです。

9月定例会日程

9月4日	本会議 会期決定・決算認定 議案上程・質疑 委員会付託 補正予算議案等上程 質疑・委員会付託
5日～9日	休 会
10日	一般質問
11日	一般質問
12日～19日	休 会（委員会審査）
20日	本会議 常任委員長報告・質疑 討論・採決

9月定例会での 主な質疑

Q. 嘱託保育士不足について

保育士報酬、賃金の増減は、嘱託保育士の不足によるものとのことだがその原因について分析しているのか？

A.

保育士をする人自体が少ないこともあるが、正規職員と嘱託保育士との賃金体系に対する影響と思われる。

意見

保育園のあり方などにも影響があるので、待遇の見直しをはじめ長期計画に基づき対応されたい。

(民生文教常任委員会審査より)

Q. コウノトリの郷交流事業 (環境保全) について

食の安全・安心に生産者は心がけているが、消費者の理解が十分でなく、穴のあいた野菜は買ってもらえないのが現状であるとのことだが、消費者への理解促進を図る必要があるのではないのか？

A.

きっかけづくりは行政でしなければならない。国や県とタイアップして環境保全の重要性について、理解していただくよう普及に努めていきたいと考えている。また有機栽培の良さを広める努力が必要と考えている。

(まちづくり常任委員会審査より)

Q. 地域密着型サービス施設整備 について

事業者の選定、決定にあたり、市として公募は行ったのか？

A.

もともと増床計画のあった事業者が行うことになったため公募は行っていない。

意見

市は介護事業のコーディネートをすべき立場であり、公募も行わずに進めているのは極めてずさんな対応である。

(民生文教常任委員会審査より)

Q. 町並み保存対策事業について

西部8地区が重要伝統的建造物群保存地区の指定手続きをとり制約を受けることになるが、地区民全員が積極的に取り組んでいるのか？

A.

地域全体の総論としては、8地区合意を得ている。現在は、同意書を取得するため、8区を市職員と8区の役員とで1軒ずつ建物の指定の有無についてメリット・デメリットを説明しながら個別訪問している。

(企画総務常任委員会審査より)

Q. 若狭ブランド確立について

メディアを利用し地元産業の情報を発信し産業ブランドへの市民意識の高揚を図っているが、今後、若狭ブランド化にナニを考えているのか？

A.

現在地域ブランド化されているのは若狭塗、若狭かれい、谷田部ネギであるが、来年度以降、ふぐ、くずまんじゅう、うるしだるま等のブランド事業化の周知を図り10~20程度に増やしたい。

意見

ブランド化により全国展開していくことが重要である。全国で認知してもらえ方策を検討してほしい。

(まちづくり常任委員会審査より)

**教育委員会委員の
任命に同意しました**

小浜市教育委員会委員の任期が満了することに伴い、9月定例会において新たに次の方がお選任されましたのでお知らせいたします。

《教育委員会委員》

畠中 美智恵氏

(新任)